

平成30年3月期 第1四半期決算短信[日本基準] (連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社ビーアールホールディングス 上場取引所 東

コード番号 1726 URL http://www.brhd.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)藤田 公康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 天津 武史 TEL 082-261-2860

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無: 無四半期決算説明会開催の有無: 無

百万円未満切捨て

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高 営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益			
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	5, 133	12. 6	299	_	299	_	215	_
29年3月期第1四半期	4, 560	△0.5	△10	_	△14	-	△51	_

 (注)包括利益
 30年3月期第1四半期
 223百万円 (−%)
 29年3月期第1四半期
 △76百万円 (−%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	5. 55	5. 48
29年3月期第1四半期	△1.56	_

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	18, 854	4, 860	25. 2	121. 88
29年3月期	20, 657	4, 714	22. 2	118. 03

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 4,742百万円 29年3月期 4,584百万円

2. 配当の状況

- HO - 47 / 1/70								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
29年3月期	_	3. 00	_	2. 00	_			
30年3月期	_							
30年3月期(予想)		2. 50	_	2. 50	5. 00			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

当社は、平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。平成29年3月期第2四半期末については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27, 500	12. 9	1, 500	9. 3	1, 450	9. 1	900	0. 1	23. 17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ①以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	39, 700, 000株	29年3月期	39, 700, 000株
2	期末自己株式数	30年3月期1Q	793, 176株	29年3月期	857, 176株
3	期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	38, 847, 396株	29年3月期1Q	32, 842, 904株

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の 期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

- ※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(株)ビーアールホールディングス (1726) 平成30年3月期 第1四半期決算短信

○添付資料の目次

1.	当四	四半期決算に関する定性的情報	2
((1)	経営成績に関する説明	2
((2)	財政状態に関する説明	2
((3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四≥	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
((2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
((3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
		(セグメント情報等)	7
3.	補足	足情報	8
4	産、	受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に雇用情勢が改善傾向にあるなど、緩やかな回復基調が続きました。一方で、米国の不安定な政治情勢や、地政学的リスクの高まりなど、依然として先行きについては不透明な状態が続いております。

当社グループの主力事業である建設事業におきましては、公共投資・民間投資ともに底堅い動きが続いており、引き続き受注環境は堅調に推移しております。

このような情勢の下、当第1四半期連結累計期間の売上高は51億33百万円(前年同期比12.6%増)、営業利益は2億99百万円(前年同期 営業損失10百万円)、経常利益は2億99百万円(前年同期 経常損失14百万円)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億15百万円(前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失51百万円)となりました。

なお、当社グループは、通常の営業の形態として第4四半期に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動があります。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、金額にはセグメント間取引を含めております。

(建設事業)

建設事業におきましては、前年同期と比べ大型工事の受注高が増加し、当第1四半期連結累計期間の受注高は24億58百万円(前年同期比37.6%増)となりました。また、前期からの手持工事が順調に進捗したことにより売上高は46億81百万円(前年同期比12.9%増)、セグメント利益は4億98百万円(前年同期比148.2%増)となりました。

(製品販売事業)

製品販売事業におきましては、耐震補強用建築部材等の主要顧客の需要が増加し、当第1四半期連結累計期間の受注高は8億円(前年同期比88.6%増)、売上高は3億93百万円(前年同期比14.4%増)、セグメント利益は39百万円(前年同期比273.0%増)となりました。

(情報システム事業)

情報システム事業におきましては、国内のIT関連需要は増えてきており、既存顧客企業のIT投資が徐々に増えておりますが、企業収益や設備投資の格差、都市部と地方の格差などまだら模様で不透明な状況が続いております。当第1四半期連結累計期間の売上高は64百万円(前年同期比16.6%減)、セグメント損失は8百万円(前年同期 セグメント損失9百万円)となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業におきましては、当社保有の極東ビルディングにおいて、事務所賃貸ならびに一般店舗・住宅の賃貸管理のほか、グループ会社の拠点として、当社が一括して賃借した事務所を各グループ会社に賃貸しており、安定した売上高を計上しております。当第1四半期連結累計期間の売上高は46百万円(前年同期比1.8%増)、セグメント利益は23百万円(前年同期比5.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は188億54百万円となり、前連結会計年度末比18億2百万円の減少となりました。その主な要因は、現金預金が8億43百万円、商品及び製品が4億69百万円、未成工事支出金が4億54百万円それぞれ増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が33億10百万円、未収入金が2億81百万円それぞれ減少したことによるものであります。有利子負債は22億38百万円減少し、22億50百万円となりました。純資産は、株主配当金77百万円の支払を実施したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益2億15百万円の計上等より、前連結会計年度末比1億45百万円増加の48億60百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年5月11日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1, 890, 000	2, 733, 816
受取手形・完成工事未収入金等	8, 144, 368	4, 833, 952
未成工事支出金	1, 939, 942	2, 394, 729
商品及び製品	755, 226	1, 224, 656
仕掛品	186, 571	138, 464
材料貯蔵品	92,710	112, 833
未収入金	3, 023, 394	2, 742, 132
繰延税金資産	258, 934	245, 189
その他	17, 159	30, 905
貸倒引当金	△2, 151	△1, 748
流動資産合計	16, 306, 157	14, 454, 932
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1, 098, 355	1, 230, 572
土地	2, 097, 557	2, 097, 557
その他(純額)	416, 562	378, 961
有形固定資産合計	3, 612, 474	3, 707, 090
無形固定資産	108, 301	105, 510
投資その他の資産		
投資有価証券	435, 188	447, 623
繰延税金資産	3, 757	-
その他	210, 042	158, 273
貸倒引当金	△18,858	△18, 858
投資その他の資産合計	630, 130	587, 039
固定資産合計	4, 350, 906	4, 399, 640
資産合計	20, 657, 063	18, 854, 572

		(中位・111)
	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6, 647, 171	6, 020, 277
電子記録債務	1, 779, 303	1, 999, 613
短期借入金	2, 910, 000	850,000
1年内返済予定の長期借入金	674, 825	556, 646
未払法人税等	297, 751	41, 473
未成工事受入金	1, 492, 934	2, 293, 086
賞与引当金	_	134, 434
工事損失引当金	288, 581	281, 490
完成工事補償引当金	148, 701	57, 898
その他	613, 146	725, 334
流動負債合計	14, 852, 413	12, 960, 255
固定負債		
長期借入金	903, 980	843, 470
その他	185, 888	190, 581
固定負債合計	1, 089, 868	1, 034, 051
負債合計	15, 942, 282	13, 994, 307
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 317, 541	1, 317, 541
資本剰余金	785, 582	792, 973
利益剰余金	2, 435, 151	2, 572, 877
自己株式	△54, 705	△50, 621
株主資本合計	4, 483, 568	4, 632, 770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100, 942	109, 259
その他の包括利益累計額合計	100, 942	109, 259
新株予約権	87, 583	76, 171
非支配株主持分	42, 687	42, 063
純資産合計	4, 714, 781	4, 860, 265
負債純資産合計	20, 657, 063	18, 854, 572
2 1 12 3 1 1 2 2 3 1 2 2 1 1 E I	20,001,000	10, 001, 012

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(中匹・111)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
売上高	4, 560, 809	5, 133, 217
売上原価	4, 049, 179	4, 289, 990
売上総利益	511, 629	843, 227
販売費及び一般管理費	521, 857	544, 070
営業利益又は営業損失 (△)	△10, 227	299, 156
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	3, 831	3, 750
スクラップ売却益	5, 897	4, 645
その他	4, 231	5, 830
営業外収益合計	13, 968	14, 235
営業外費用		
支払利息	8, 541	5, 696
工事保証料	4, 584	8, 210
その他	4, 775	208
営業外費用合計	17, 902	14, 114
経常利益又は経常損失 (△)	△14, 161	299, 277
特別損失		
投資有価証券評価損		39
特別損失合計	_	39
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期	△14, 161	299, 238
純損失(△)	△14, 101	299, 230
法人税、住民税及び事業税	38, 754	64, 977
法人税等調整額	△330	19, 473
法人税等合計	38, 424	84, 450
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△52, 585	214, 787
非支配株主に帰属する四半期純損失 (△)	△1, 272	△623
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主 に帰属する四半期純損失(△)	△51, 312	215, 411

(株)ビーアールホールディングス (1726) 平成30年3月期 第1四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

		(1 = 1147
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△52, 585	214, 787
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24, 372	8, 317
その他の包括利益合計	△24, 372	8, 317
四半期包括利益	△76, 958	223, 104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△75, 685	223, 728
非支配株主に係る四半期包括利益	$\triangle 1,272$	△623

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

							(1-17-1-11-1)
	建設事業	製品販売 事業	情報システ ム事業	不動産賃貸 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売 上高	4, 147, 743	344, 365	56, 186	12, 513	4, 560, 809	_	4, 560, 809
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	_	_	20, 933	33, 236	54, 169	△54, 169	_
計	4, 147, 743	344, 365	77, 120	45, 749	4, 614, 978	△54, 169	4, 560, 809
セグメント利益又 は損失(△)	200, 934	10, 607	△9, 904	22, 750	224, 387	△234, 615	△10, 227

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 234,615千円には、セグメント間取引消去 \triangle 650千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 233,964千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
 - Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	建設事業	製品販売 事業	情報システ ム事業	不動産賃貸 事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売 上高	4, 681, 328	393, 576	46, 048	12, 263	5, 133, 217	_	5, 133, 217
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	_	279	18, 253	34, 291	52, 823	△52, 823	_
計	4, 681, 328	393, 855	64, 302	46, 554	5, 186, 041	△52, 823	5, 133, 217
セグメント利益又 は損失 (△)	498, 649	39, 562	△8, 129	23, 907	553, 989	△254, 833	299, 156

- (注) 1. セグメント利益又は損失 (\triangle) の調整額 \triangle 254,833千円には、セグメント間取引消去 \triangle 253千円、各報告セグメントに配分していない全社費用 \triangle 254,580千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における生産実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	製品生産重量(t)	前年同期比(%)	
建設事業	11, 092	125. 7	
製品販売事業	19, 166	146. 5	
合計	30, 259	138. 1	

(注) 当社グループの生産実績は、工場製品の製造における製品生産重量をもって実績としております。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における受注実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比(%)	
建設事業	2, 458, 304	137. 6	
製品販売事業	800, 532	188.6	
情報システム事業	115, 902	73. 9	
不動産賃貸事業	46, 554	101.8	
合計	3, 421, 294	141.7	

(注) 1. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を報告セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

報告セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比(%)	
建設事業	4, 681, 328	112.9	
製品販売事業	393, 576	114.3	
情報システム事業	46, 048	82. 0	
不動産賃貸事業	12, 263	98.0	
合計	5, 133, 217	112. 6	

- (注) 1. セグメント間取引については相殺消去しております。
 - 2. 主な相手先の販売実績と総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	(自 平成28	連結累計期間 年 4 月 1 日 年 6 月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)			
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)		
高速道路会社	_	_	1, 431, 474	27. 9		
国土交通省	1, 225, 401	26. 9	897, 931	17. 5		

なお、前第1四半期連結累計期間の高速道路会社は、当該割合が100分の10未満のため記載を省略しております。

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。